



SPA JAM 2026

温泉で
ハッカソン

SPA JAM 2026 スポンサー募集提案書



一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム
SPA JAM 2026 実行委員会

本選を温泉地、予選をリアルとオンラインで開催!
生成 AI を活用したアプリ開発のノウハウを得て実践できます!!
スポンサーとして、全国のクリエイターを支援してみませんか!!

◎スポンサー料金

	プラチナ	ダイヤ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
スポンサー料金 (税別)	200 万円	150 万円	100 万円	50 万円	20 万円

◎スポンサー特典

- 全国のクリエイターからリモート開発のノウハウを得ることができます!
- 地方創生ハッカソン等の関連ハッカソンに参加して全国の自治体・企業と連携できます!
- 自社チームが参加することで、リモート開発を実践できます!
- スポンサーとしてのメディア露出による媒体効果があります!
- 全国のクリエイターとのエンゲージメントが高まり企業ブランドの向上が図れます!
- オープン・イノベーションを実践できます!
- スポンサー企業同士の交流によってビジネス・ネットワークが広がります!
- IT グローバル企業との交流によって、グローバルなコネクションを構築できます!
- 予選等のテーマ提案もお受けいたします!

1. 予選審査員の参加:

	プラチナ	ダイヤ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
予選の審査員として参加	各会場 1 名	各会場 1 名	各会場 1 名	各会場 1 名	各会場 1 名

2. 本選審査員の参加:

	プラチナ	ダイヤ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
本選の審査員として参加	1 名	1 名	1 名		

3. 予選へのチーム参加枠:

	プラチナ	ダイヤ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
予選へのチーム参加	3 チーム	3 チーム	3 チーム	1 チーム	各会場 1 名

4. 予選・本選での告知関係:

	プラチナ	ダイヤ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
予選会場にて、参加者にパンフレットやチラシなどを配布と企業アピール枠	可能	可能	可能	可能	可能
本選会場にて、参加者にパンフレットやチラシなどを配布と企業アピール枠	可能	可能	可能	可能	可能
公式 HP でのロゴ掲載	可能	可能	可能	可能	可能

- その他、ご希望があればご相談をお受けしております。

5. 本選（温泉地）への参加:

	プラチナ	ダイヤ	ゴールド	シルバー	ブロンズ

本選（温泉地）に参加できません。	5名招待	4名招待	3名招待	1名招待	1名招待
------------------	------	------	------	------	------

6. カスタム企画：

	プラチナ	ダイヤ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
カスタム企画を実施できます。	可能				

- 予選・道場等開催のネーミングライツ、レク動画の提供等のカスタム企画（実施にあたっては事務局との調整が必要）

IoT 機器、ツール等の提供協力枠：

	協力
予選と本選での機器提供	機器の紹介と HP への掲載
スポンサー料金（税別）	無償

- HP に掲載、参加者に商品説明をメール案内、チラシ配布、利用アプリの報告。

イベント・商品提供スポンサー枠：

	(会場名) スポンサー
予選・本選でのイベント・商品提供のスポンサー	予選・本選会場での情報提供 (チラシ、HP スポンサー名掲載、紹介プレゼン)
スポンサー料金（税別）	別途相談

■ 2025 の賞品一覧

最優秀賞



優秀賞



審査員特別賞



ファイナリスト賞



■SPAJAM の基本原則

SPAJAM は、以下のような基本原則で開催されています。

おもいっきり楽しむ

エンゲージメントを高めてつながりを広げる

イノベーションを志向する

グローバル・ビジネスとの親和性を高める

成果よりもプロセスにこだわる

クリエイターの育成と競技の場を提供する

みんなが参加者

非日常を提供して多様性を広げる

■SPAJAM2026 のコンセプト

トップクリエイターによる競技、交流と リモート開発を進化させる場

リモート開発のノウハウを学習して実践できます。
全国のエンジニア、デザイナー等への
企業ブランド向上とともに
クリエイターとのオープンイノベーションを
体感できます。

+

地方創生ハッカソン

全国の自治体・企業等と連携したハッカソンです。

Doma
JAM ジャムウィーク
WEEK

育成型のプレミアムハッカソン

「凄いクリエイターとハックしてみないか」を合言葉に
スポンサー企業等の
エキスパートクリエイターとチーム開発できる
プレミアムハッカソンです。
有望なクリエイターとエンゲージメントを
高めることができます。

スパジャム道場

SPAJAM2025 開催概要

<公式サイト>

<http://spajam.jp>

<主 催>

SPAJAM2025 実行委員会
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

<概 要>

今年で 12 回目を迎える SPAJAM2025 は「温泉でハッカソン」を合言葉に、予選をリアルとオンラインで開催後、本選を箱根（LIME RESORT HAKONE）で開催しました。

スキルを向上するための競技、交流と実践する場（リアルとオンライン開発）を提供する国内最高峰のハッカソンです。

スポンサー及びご協力企業様には、オンライン開発の実践、クリエイター等とのつながり、企業同士の新たなアライアンス構築等を通してイノベーションを創出する最適な機会をご提供しました。

予選参加チーム総数：59 チーム（187 名） 応募チーム総数：61 チーム（194 名）

予選開催：第 1 回～第 6 回 合計 6 回

本選参加チーム：9 チーム

<全体スケジュール>

エントリー開始 6 月 19 日

予選開催 8 月～10 月で計 6 回開催

本選開催 12 月 6 日～8 日

スパジャム道場開催概要

<公式サイト>

<https://www.spajamdojo.jp/>

<概 要>

ハッカソンに興味はあるが自信のない方や、参加したけどうまくアプリを完成できなかった方への育成型ハッカソンです。SPAJAM 本選出場者等のエキスパートクリエイターが、チーム開発でアプリを制作するために必要なノウハウ、スキルを実戦形式で伝授します！

参加チーム：4 チーム（22 名）

<スケジュール>

エントリー開始 12 月 24 日

開催日程 2 月 21～22 日

会場 JBS トレーニングセンター（Microsoft Base Toranomom）

<実行委員会>

[委員長]	越智 政人	ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 常勤監査役
[副委員長 ・事務局長]	岸原 孝昌	一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム 専務理事
[委員]	鹿島 直道	(株式会社ドワンゴ モバイル事業本部 本部長
	東 翔太	株式会社ディー・エヌ・エー CEO室パブリックリレーショングループ グループリーダー
	稲毛 勝行	フリー株式会社 技術担当顧問

<審査委員会>

[委員長]	村上 臣	武蔵野大学アントレプレナーシップ学科客員教員
[委員]	三淵 啓自	デジタルハリウッド大学大学院 デジタルコンテンツ研究科 専任教
	増井 雄一郎	(masuidrive) Product Founder & Engineer 風呂グラマー
	村上 明子	損害保険ジャパン株式会社 執行役員 CDaO (チーフデータオフィサー) データドリブン経営推進部長 (一社) 情報支援レスキュー隊 監事
	山口 邦雄	株式会社バンダイナムコスタジオ エンジニア マネージャー
	市川 博之	一般社団法人シビックテック・ラボ 代表理事 SPAJAM2017 優勝者
	小倉 豪放	株式会社ディー・エヌ・エー Prototype Engineer
	都原 将太	グーグル合同会社 公共政策・政府渉外部 マネージャー
	徳山 泰之	株式会社RKKCS 企画室 室長
	玉木 英嗣	LINE ヤフー株式会社 Software Engineer SPAJAM2018 優勝者
	神武 里奈	株式会社マンガボックス エンジニア SPAJAM2020 優勝者
	宮地 篤士	LINE ヤフー株式会社 エンジニア SPAJAM2021 優勝
	七海 龍平	DX Engineer SPAJAM2023 優勝者
	飯田 拓馬	面白法人カヤック SPAJAM2024 優勝者

オンラインハッカソン特別プログラム

コンセプト

新型コロナウイルス感染防止の観点からリアルハッカソンを開催することが困難な状況となっておりますが、このような危機的な状況をポジティブに捉えて、ビデオ会議やチャットツール等の IT ツールを活用したオンラインハッカソンを開催します。

リモートでは難しいと考えられている効率的なチーム開発とエンターテイメント性の高いイベントを両立して、新たな価値とつながりを提供します。

クリエイター支援とともにスポンサー企業が開発ノウハウを学習する場として、全国のクリエイターからフィードバックを得ながら、業界全体のリモート開発の進化を目指します。



オンラインハッカソン特別仕様

- 参加者全員に「お楽しみ袋」を配布して、イベント参加の一体感を演出
 - SPAJAM 特製手ぬぐい、ステッカー、温泉の素
 - スポンサーのパンフレット、グッズ等
- IT ツール等を活用して、効率的なチーム開発とエンターテイメント性の高いイベントを実現します。

タイムテーブルと利用した IT ツール

一日目		
10時～10時30分	オープニング 挨拶・スポンサー紹介等	zoom (YouTube Live)
10時30分～12時	アイデアソン	zoom (YouTube Live) 、スプレッドシート
12時～	ハッカソン	zoom、slack
20時	途中報告会	zoom
二日目		
10時～	プレゼンテスト	zoom
～13時	技術仕様書提出	技術仕様書
～13時30分	ハッカソン終了	
13時30分～15時30分	成果発表会	zoom (YouTube Live)
16時～16時30分	審査結果発表・表彰式	zoom
16時30分～18時	交流会	zoom

SPAJAM2025 のクリエイター所属企業・学校一覧

麻生情報ビジネス専門学校 福岡校、大阪工業大学、大阪大学、関西学院大学、九州工業大学、九州大学、京都産業大学、近畿大学、熊本県立大学、熊本大学、群馬県立中央中等教育学校、慶應義塾大学、公立ほこだて未来大学、国立熊本高専、佐賀大学、芝浦工業大学、専修大学、千葉工業大学、中央大学、デジタルハリウッド大学、東京都立新宿山吹高等学校、東京大学、東京理科大学、東京藝術大学、東北大学、長崎県立諫早商業高等学校、長崎大学、私立灘高等学校、放送大学、明治大学、桃山学院大学、武蔵野大学、立命館大学、立命館大学大学院、和歌山高専

(以上 37 校)

Classi 株式会社、FireLaunch、GMO ペパボ株式会社、Japan Digital Design 株式会社、KIS、LINE ヤフー株式会社、necosys、PayPay 株式会社、Qiita 株式会社、Sky 株式会社、エーシステム株式会社、さくらインターネット株式会社、ソーイ株式会社、フリー株式会社、楽天グループ株式会社、株式会社 gini、株式会社 KICONIAWORKS、株式会社 Link-U Technologies、株式会社 NAPIRE、株式会社 Noump、株式会社 PKSHA Technology、株式会社 Poifull、株式会社 TWB、株式会社 with、株式会社 アピリッツ、株式会社 ウィングアーク NEX、株式会社 エイチームライフデザイン、株式会社 サイバーエージェント、株式会社 システナ、株式会社 システムサポート、株式会社 スリーシェイク、株式会社 ソニックガーデン、株式会社 ディー・エヌ・エー

株式会社 テクノデジタル、株式会社 ニジボックス、株式会社 ビットエー、株式会社 ベイカレント・テクノロジー、株式会社 マプリア、株式会社 モンスターラボ、株式会社 ゆめみ、株式会社 リクルート、株式会社 レクト、株式会社 東海理化、合同会社 DMM.com、合同会社 YELO、日本 IBM、面白法人カヤック、矢崎総業株式会社

(以上 48 社)

業界の発展を支えるクリエイターが、
学生・社会人にかかわらず広く参加しました！

スポンサー企業様とクリエイターのエンゲージメントを核として、SPAJAM から大きなイノベーションの胎動が始まっております！！



■2025 の実績

1. スポンサーとしてのメディア露出による媒体効果

SPAJAM ブランドを通してスポンサー企業様へ大きな媒体効果を提供しました。

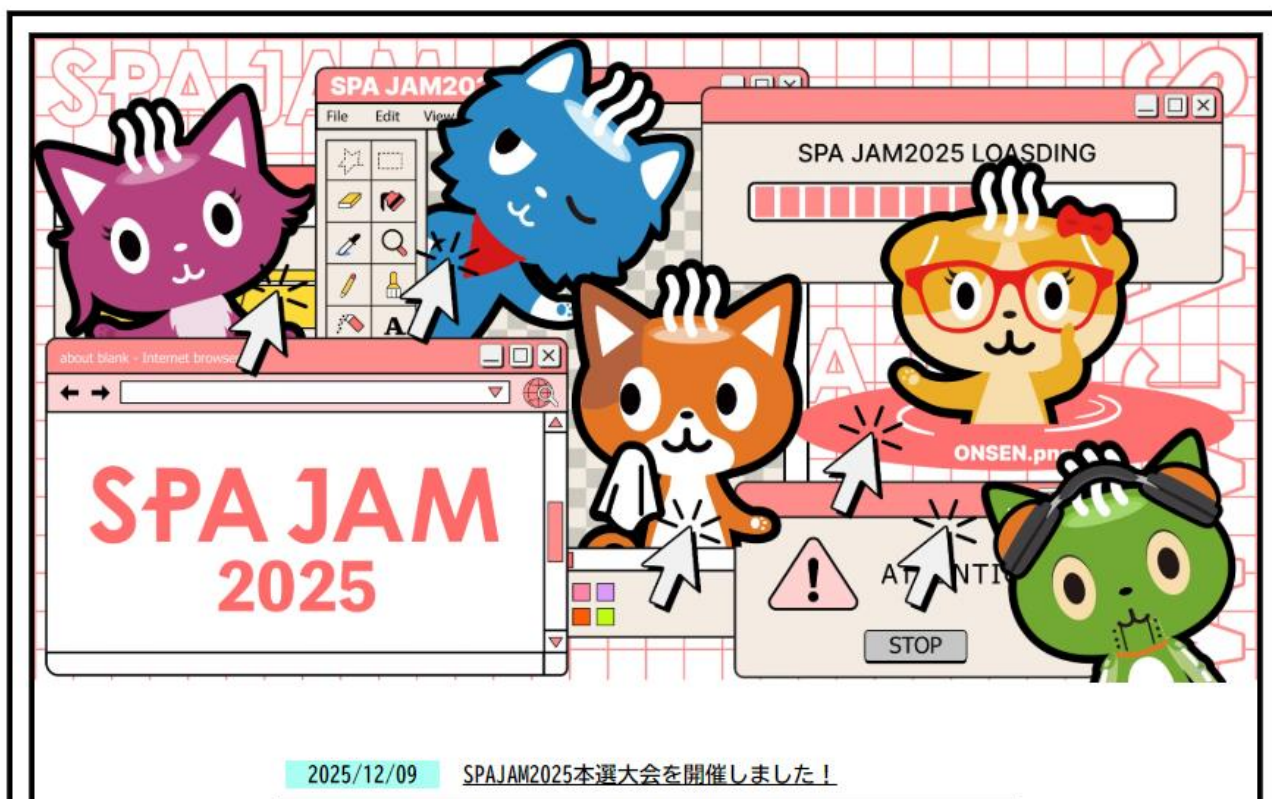
● メディア掲載等

- ・ 公式サイト：アクティブユーザー数
- ・ 掲載媒体数：SPAJAM 関連記事 21 本
- ・ SNS 等：X、facebook、note、Blog 等の投稿多数
 - ◇ 例：神武 里奈 X 投稿
 - ◇ <https://x.com/kooootake/status/1997584910358548594>
- ・ テレビ放送：九州予選と SPAJAM 本選で構成されたテレビ番組が放送されました。
 - ◇ テレビ熊本 放送日時：2025 年 10 月 19 日(日)16:00～

● SPAJAM2025 公式サイト



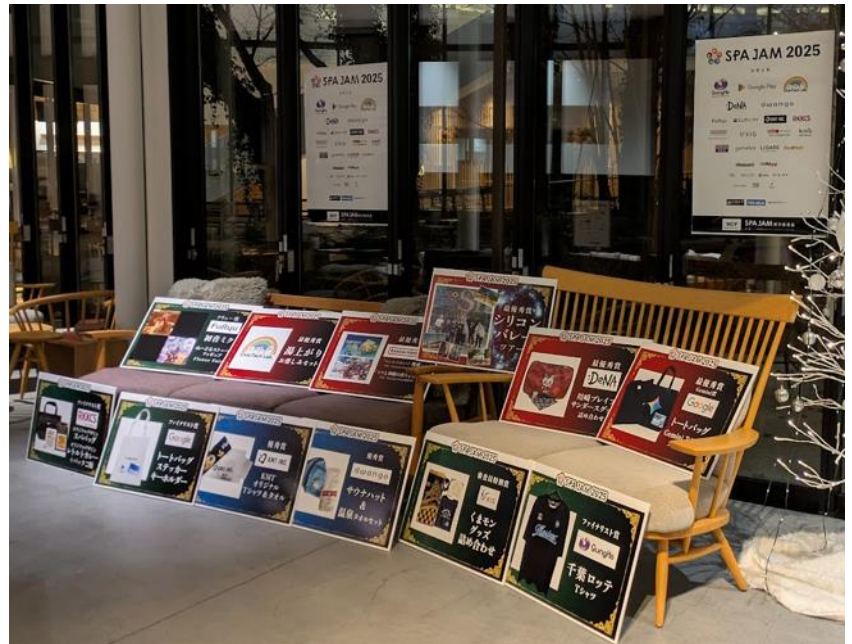
お問い合わせはこちらから



- 予選及び本選会場でのポスター掲載

SPA JAM 2025

協賛企業



- 予選及び本選（お楽しみ袋）によるスポンサーノベルティの配布
 全国の予選及び本選会場グッズ満載お楽しみ袋として各種ノベルティグッズ、ステッカー、クリアファイル、パンフレット等を詰め合わせて参加者に配布しました。



◎予選はリアルとオンライン開催

＜オンラインハッカソンの様子＞



参加者と実行委員長から審査員・スポンサー企業様まで参加してオンラインイノベーションを体現するアイデアソンから途中報告会、ビデオ会議システムを利用したプレゼン、交流会 VR空間での表彰式、懇親会を開催しました。

＜リアルハッカソンの様子＞



リアル会場での予選は、熊本・東京・大阪で開催されました。

大阪会場：関西大学梅田キャンパス KANDAI MeRISE

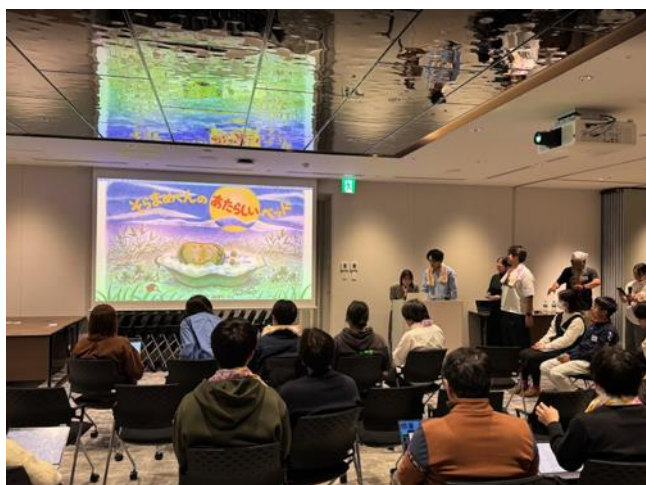
熊本会場：熊本城ホール 会議室

東京会場：株式会社ドワンゴ セミナールーム

ハッカソン中は競争相手、ハッカソン後は共創相手
お互いを称えあい、親睦を深めました。

◎スパジャム道場（育成型ハッカソン）

SPA JAM 本選出場者等のエキスパートクリエイターが、チーム開発でアプリを制作するために必要なノウハウやスキルを実戦形式で伝授しました。



◎本選は箱根会場（ライムリゾート箱根）で開催

<アイデアソン>

チームの垣根を越えて、みんなで脳トレ。
テーマにあったアイデアを絞りだしさらに解釈を広げていきます。



<成果発表プレゼン>



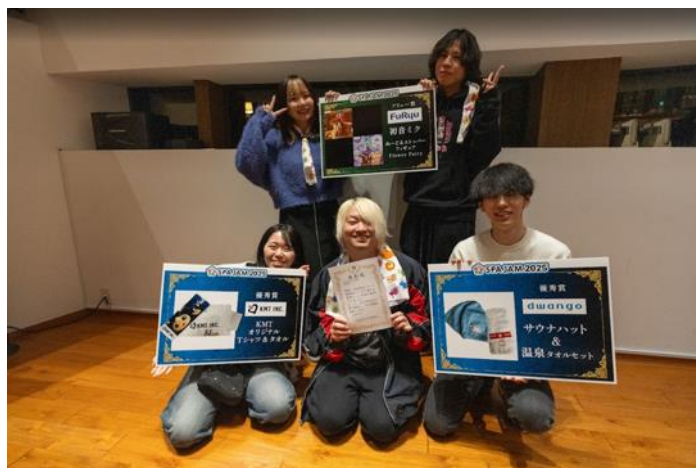
<表彰式>



<受賞チーム>



最優秀賞
『谷川近衛騎士団』



優秀賞
『チームがたがた』



優秀賞
『友達』



審査員特別賞
『えびとシュリンプ』

<本選会場の様子>



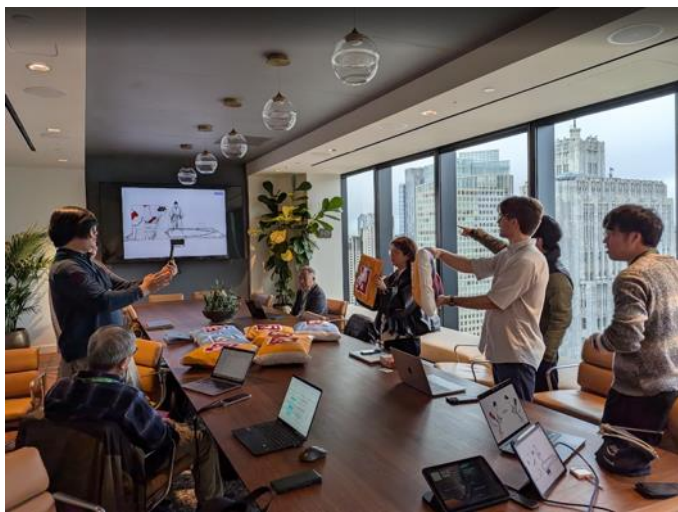
◎シリコンバレーツアー開催



SPAJAM2025 優勝チームが シリコンバレーでビックテック等にプレゼン！

開催日程 2026年2月24日～3月1日

訪問先 Google、Apple、Niantic、OpenAI、LinkedIn、Computer History Museum、Internet Archive、デジタルガレージ(DG717)、...etc.



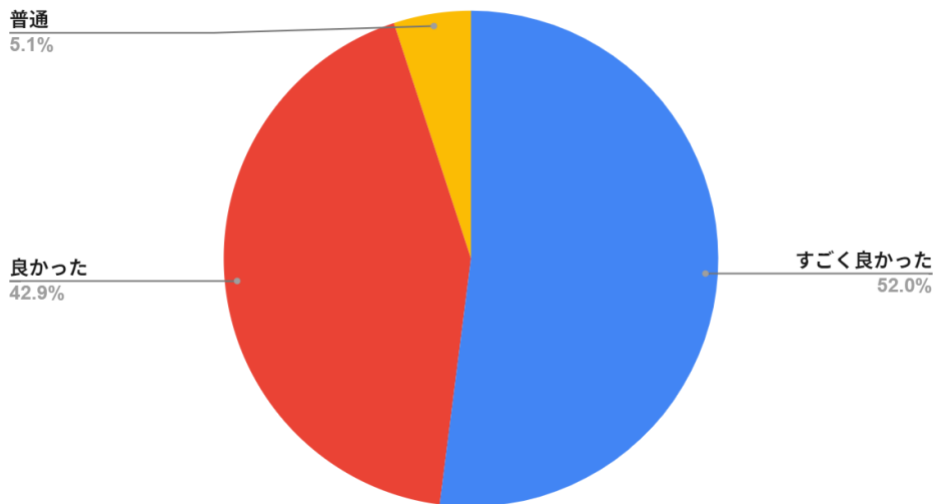
優勝作品を英語でプレゼン



<予選の参加者アンケート集計>

「すごく良かった」「良かった」合わせて97.%の参加者から、良かったとの評価をいただきました。

総合評価を教えてください（198人が回答）



すごく良かった	103
良かった	85
普通	10
合計	198

■主な意見（抜粋）

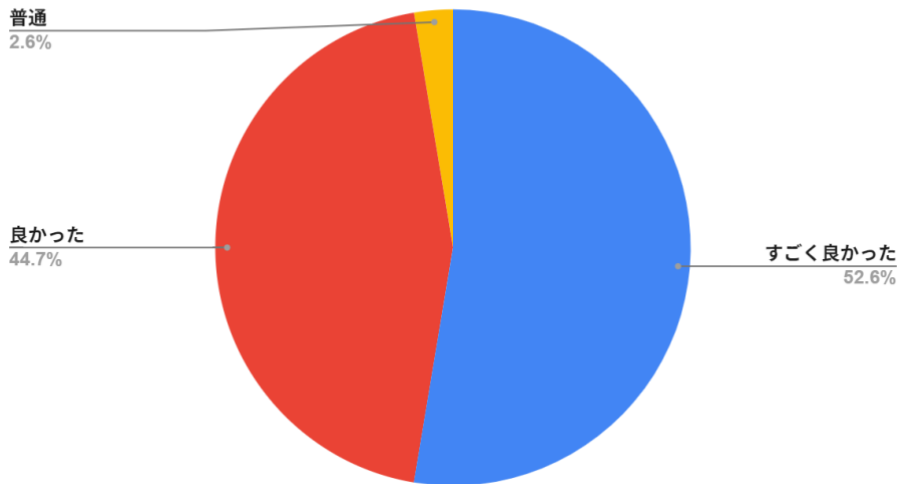
- ・ 初めての大きなハッカソンでしたが、めちゃめちゃ楽しめました！spajamが無ければハッカソンの魅力に気づくことが出来なかったと思うので、本当に感謝しています！
- ・ 最近はオンラインのハッカソンは1週間程度のものが多い中、2日間という短い時間に全力をだせるイベントは貴重なのでとても楽しかったです。
- ・ 一つのテーマでこれだけ多様化したアプリができるのがおもしろかった。
- ・ やりたいことを詰め込めたことと、参加者のレベルも高く、プレゼンも面白かった
- ・ チームのメンバーと丸2日たくさん話し、自分たちの中では納得できるいいアイデアを出すことができ、開発も目指していたところまで進めることができた。
- ・ 自分がこれまでさわらなかった技術をチームのみんなと触って開発することができてよかった。他チームのアイデアがとてもすごくて勉強になりました。
- ・ 時間配分がちょうど良い。ただ作るだけではなく、他のチームメンバーと交流・進捗共有しながら進められるところもSPAJAMならではの感じます。
- ・ ビジネス面が審査基準になかったことで、純粹に使いたい！遊びたい！というアプリを作れ、見ることもでき、素直に楽しさを感じられるハッカソンだった。

- ・ アイデアソンで他のチームの人と話せて楽しかった点
- ・ 他チームからの知見が得られたのがアツい。
- ・ 運営がスムーズだったので無駄な時間が少なく良かったです。
- ・ 何度か参加しておりますが、ハッカソン自体がやはり楽しいです！今回はチーム数も多くかなり刺激になりました。毎回勉強になります！
- ・ 人と対面で制作できた。専用ネットを提供してくれた。周辺施設も良かった。
- ・ アイデアソンを自分のチームではなく他の人と共有しながらできた点。
- ・ アイデアソンをほかのチームの人とするというのが今まで参加したハッカソンではなかったため新鮮で面白かったです。
- ・ 色々な人のアイデアが見れて想像力が増す
- ・ 初めてのハッカソンの参加だったので、たくさんの学びを得られた素晴らしい機会となりました。
- ・ いろいろな人と、いろいろな分野で活躍されている人との交流ができてたのがとても楽しかったです。
- ・ 普段の業務では触れることない技術、知識と刺激的な別のアイデアを聞いた。
- ・ 他チームの開発風景や、成果物を多く見ることができ、多くの刺激があった。アイデアソンが1番難しく、頭の柔らかいエンジニアの人が多いと感じた。
- ・ 様々な発想、観点が確認できて大変刺激をもらうことが出来た。
- ・ 審査員のノリが良く運営にエンタメがあり面白かった。
- ・ 幅広い年代のアイデアを知ることができたので良かったです。
- ・ みなさん技術力が高すぎていいものを作ろうと本気でがんばれて良かったです！
- ・ テーマがざっくりとしてるけどだからこそ、何かに縛られずに開発できた気がする。
- ・ 2日間（24h程度）集中して開発を行う体験は社会人になってから中々できるものではなく、楽しかったです。アイデアソンについても、知人以外と話しながらアイデアを深化させることができ、良い体験でした。
- ・ 交アイデアソンからしっかり時間をとっていただくのは初めてで、今後の発想力や仕様作成力に活かせる発見も多く、とても有意義だった。
- ・ オフラインで参加したため、デモを目の前で見れたり体験できたのはとても良かったです。
- ・ ユーモアのある作品が多くて、発表聞いているだけでも大変楽しめました。
- ・ 予選をオフラインで予選に参加するのは初めてで楽しかったです！
- ・ 通年どおりの味がした。馴染みの審査員が関東にもいて嬉しくなった。
- ・ 全国の優秀なチームたちと戦えて楽しかった。

<本選の参加者アンケート集計>

97.3%の参加者から、「すごく良かった」「良かった」との評価をいただきました。

総合評価を教えてください（38人が回答）



すごく良かった	20
良かった	17
普通	1

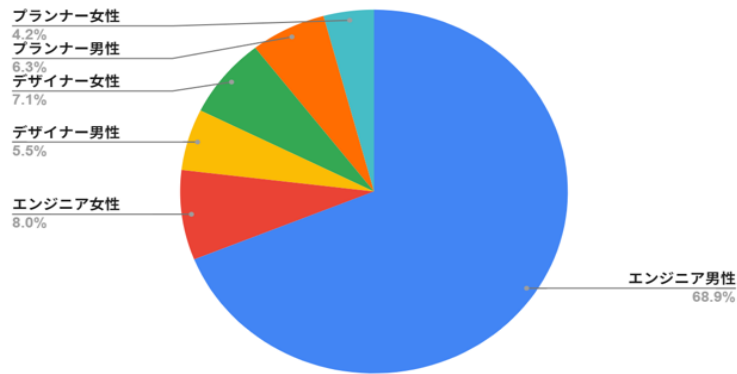
■主な意見（抜粋）

- ・ものづくりを通した一体感(シンクロ)。
- ・他のチームのクオリティが高い。
- ・どこのチームもレベルが高く、見応えがありました！フィードバックもたくさん頂き、勉強になりました。
- ・おもしろいアプリがたくさん見れたこと。
- ・最高の環境でアプリ開発を経験することができたこと。
- ・みなさんレベルの高いプロダクトを作っており、とても刺激になりました。
- ・お題が難しかったけどどこもレベルが高く面白かった。
- ・温泉が良かった。作業環境も集中できて良かったです。
- ・他のチームの人と顔を合わせることができる。ご飯や間食などのサポートがあった。
- ・自分たちのチームになかった発想をしているチームがたくさんあっておもしろかった。
- ・スマホアプリという制約のもと、さまざまな技術・テーマも関連したクオリティの高いアプリをたくさん見ることができ、非常に良い刺激を受けることができました。
- ・お題は難しかったが、良いアプリを開発できた！1日目の夜ご飯が豪華で美味しかったです。女性スタッフも多く、何かあった時に相談できる先があり安心できました。
- ・会場がとても綺麗でよかった、参加者のレベルが高く刺激をもらえた。

<参加者属性>

①役割と男女比(全体)

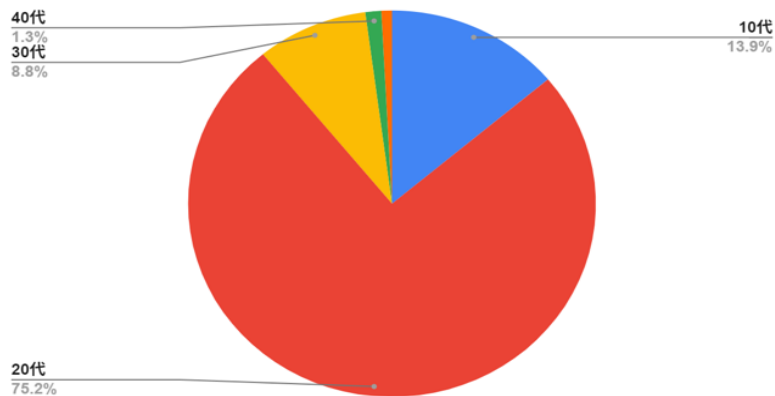
役割による男女の割合 (238人)



	エンジニア	デザイナー	プランナー	合計
男性	164名	13名	15名	192名 (80.7%)
女性	19名	17名	10名	46名 (19.3%)
	183名	30名	15名	238名

②年齢(全体)

全体の年齢別割合 (238人)

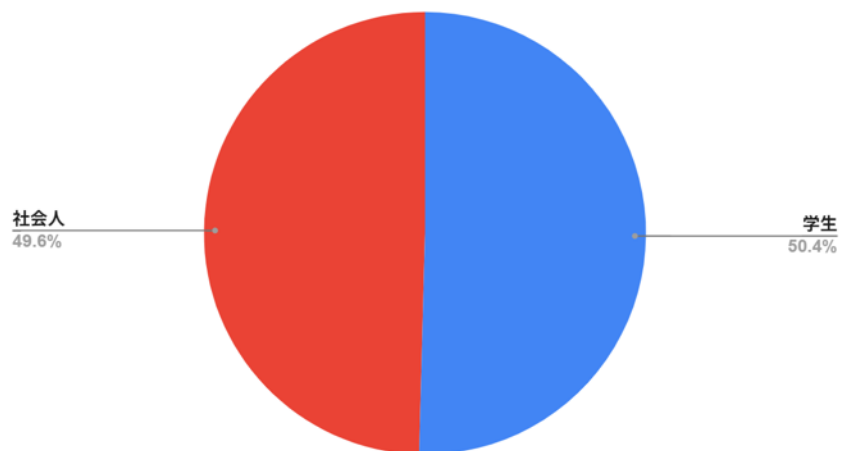


年齢	人数	割合
10代	33名	13.9%
20代	179名	75.2%
30代	21名	8.8%
40代	3名	1.3%
50代	2名	2.5%
合計	238名	0.8%

平均年齢は 24.3 歳でした。

③属性(全体)

社会人と学生の割合 (238人)



属性	人数	割合
学生	120名	50.4%
社会人	118名	49.6%
合計	238名	

<メディア掲載一覧>

MCF、アプリ開発のハッカソンイベント「SPAJAM2025」を開催決定...予選受付は6月から開始予定	gamebiz
国内最高峰のアプリ開発競技会「SPAJAM2025」開催決定 - 12回目の「温泉でハッカソン」	CraftStadium
SPAJAM2025の開催決定！本選は温泉地、予選はリアルとオンラインで開催！	MCF 事務局通信
スマホアプリを作るハッカソン「SPAJAM2025」開催決定 優勝賞品はシリコンバレーツアー	ケータイ Watch
MCF、国内最高峰のモバイルアプリのハッカソン「SPAJAM2025」第1回予選のエントリー開始	gamebiz
なごミュ@SPAJAM2025 第二回予選（参加者発表資料）	Speaker Deck
SPAJAM2025 第2回予選は「ギラーム」を開発した「Volare Tokyo」が最優秀賞に決定！	MCF 事務局通信
「SPAJAM2025」第3回予選大会は「Flow」を開発したチーム「友達」が最優秀賞を受賞	gamebiz
第4回予選大会は、「NEO 茶道」を開発した「谷川近衛騎士団」が最優秀賞に決定！	MCF 公式 PDF
若手IT人材の育成を支援する RKKCS、次世代アプリクリエイターが集結する「SPAJAM2025」に今年も協賛	PR TIMES
次世代アプリクリエイターが集結する「SPAJAM2025」に今年も協賛	RKKCS
若手IT人材の育成を支援する RKKCS、次世代アプリクリエイターが集結する「SPAJAM2025」に今年も協賛	ヨコハマ経済新聞
若手IT人材の育成を支援する RKKCS、次世代アプリクリエイターが集結する「SPAJAM2025」に今年も協賛	テレ東プラス
初めてのハッカソンで優秀賞！SPAJAM2025 開発の裏側と学び	Qiita
麻生情報ビジネス専門学校 福岡校×諫早商業高校合同チームが国内最高峰のスマホアプリ開発協議会 SPAJAM で九州 No.1 に!! 全国大会への出場決定!!	PR TIMES
飯村研究室の長谷川大志さんチームと山田太陽さんチームが、SPAJAM2025 九州予選でそれぞれ優秀賞を受賞しました	熊本県立大学
今までにない新しいアプリ開発に挑戦 SPAJAM2025 九州予選会（特別番組）	TKU テレビ熊本
「SPAJAM2025」第6回予選大会は「fuwawan」を開発したチーム「チームがたがた」が最優秀賞を受賞	gamebiz
【SPAJAM2025】「千秋楽」を開発した「谷川近衛騎士団」が本選の最優秀賞に決定	gamebiz
アプリ開発競技会「SPAJAM2025」、チーム対抗ゲーム「千秋楽」が最優秀賞に決定	ケータイ Watch
DeNAのチームが「SPAJAM2025」で最優秀賞を受賞！	DeNA